## 【海外学会報告】

2014 年度 第 16 回韓国ケベック学会 参加報告 16e Colloque de l'ACEQ (Association Coréenne d'Études Québécoises)

Le samedi 25 octobre 2014, Université Hankuk des études étrangères, Séoul

2014年10月25日(土)、ソウルの韓国外国語大学校にて、第16回韓国ケベック学会が開催された。前年までは、日本ケベック学会から毎年2人が派遣されていたが、今回は私1人の参加だった。

大会のテーマは「ケベックの歴史とその表象」(L'Histoire du Québec et ses représentations) であった。III 部構成になっており、僭越ながら私は第 I 部 にて「いかなる記憶の未来なのか――フェルナン・デュモン『記憶の未来』 のその後から」 (Quel avenir de la mémoire ? Les postérités de L'Avenir de la *mémoire* de Fernand Dumont)と題して、発表をさせていただいた。デュモン の『記憶の未来』(1995年)が、フランコフォンのケベック人の将来を憂う る保守的ナショナリスト、伝統と多様性を調和させようとする間文化主義者、 ケベック社会を歴史の重みから解き放とうとするプラグマティストから、そ れぞれどのように読まれているのかを検討したものである。私は目下デュモ ンのこの小著の翻訳に取り組んでいて(日の目を見るのはまだ先かもしれな い)、ちょうど大会のテーマに合致する発表ができたのは幸運だった。やや 図式的ではあったが、とりあげた論者の主張内容の違いをわかりやすくまと めたもので、30~40人ほどいた会場の反応は上々だったと思う。司会の LEE Choong Hoon 氏、コメンテーターを務めてくださった JIN Jong Hwa 氏 にお礼申し上げたい。第 II 部と第 III 部は韓国語による発表で、私には残念 ながら内容が理解できないため聞かなかったが、フランス語のタイトルおよ び発表者名を記しておこう。 « Histoire du Québec et la littérature française » (HAN Yong Taek), « Révolution tranquille 10 ans après : évolution et transformation au cinéma québécois » (PARK Heui Tae), « L'image des couleurs dans Les aurores montréales de Monique Proulx » (KIM Yong Hyun), « Guerre des langues, guerre des cultures : paysages linguistiques du Québec et de la Corée » (CHOI In Ryeong).

現会長の LEE In-Sook 氏には大会前日にソウル市内を案内していただき、会場となった韓国外国語大学校の SHIN Junga 氏には空港への出迎えから宿舎の身の回りの細かなことまでお世話になった。ACEQ の歓待は熱烈なもので、板張りの広間に座布団を並べての懇親会では、前会長の HAN Daekyun氏と親しくお話をさせていただいた。故小畑精和先生との思い出話を気さくに語られるのを見て、改めて小畑先生のお人柄が偲ばれた。今後も ACEQと AJEQ の交流の発展を願っている。

(伊達聖伸 上智大学)